



### 山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

## CONTENTS

- ・一面 山形避難者宮城県人会の集い / うつくしま交流会のお知らせ
- ・福島県 「対話」がひらく未来 未来会議 in いわき
- ・山形県 「10円バザー」 21 回目を行いました / 復興庁支援情報説明会と交流会 こんにちは！山形連センです！
- ・今月のキーワード 「住宅支援」
- ・しあわせココロのつくりかた (23) ・みんなの声
- ・おすすめ情報 ・レシピ ・団体情報 ・編集部より

# 第51号

つながろう！ささえあおう！  
復興支援プロジェクトやまがた  
TEL 023-674-7311  
E-mail kizuna@yamagata1.jp  
発行数：3,900 部

## 山形避難者宮城県人会の集い

お見かけする人気歌手です。  
この日は、さとう宗幸さんの他、同じ事務所に所属し仙台を中心に活動する、高橋佳生さんをゲストとして迎えました。  
そば打ち体験の後、1時間のミニコ



6月28日、山形市内で宮城県からの避難世帯を対象とした「宗さんコンサート&そば打ち体験」が行われました。「宗さん」とは、宮城県では誰もが知る歌手、「さとう宗幸」さんの愛称。全国的にも「青葉城恋唄」やドラマ出演で知られ、NHKでも

没してしまいがちです。故郷を同じくする方で交流を深め、長期化する避難生活に、少しでも潤いが生まれればと願います。



宮城県からは、津波被災や原発事故に伴う自主避難で、400名弱が避難されています。山形避難者宮城県人会では、送迎バス付の年4回のイベントの他、高齢世帯を中心とした訪問活動を行い、宮城県の景色や動きをお知らせしています。山形県内の全避難者に対して7%程度の宮城避難者ですので、そのニーズは埋

ンサートを開催。歌だけでなく、その歌に込められた故郷宮城にまつわるエピソードや、震災の話に耳を傾けて見えていた宗さん・佳生さんの顔と声は、山形の避難生活では味わえない「宮城の空気」を会場に満たし、郷愁を誘うものでした。  
最後は、「♪僕らを育てた宮城県に、虹をかけよう♪」とみんなで合唱。それぞれが、それぞれの故郷の景色を思い浮かべ、心地良い癒しの時間となりました。

復興ボランティア  
支援センターやまがた



http://www.facebook.com/fvsc.yamagata

## ラベンダーバンドルズ作りワークショップ

うつくしま  
交流会  
のお知らせ

ラベンダーの香りを楽しみながらリボンを使った「ポプリクラフト」をつくりませんか？  
お茶、お菓子も準備しています。おじいちゃん、おばあちゃん、お母さん、お父さん、中高生、お子さん、お孫さん連れでの参加も大歓迎！

日時 7月27日(日) 11:00～15:00  
ひとつ約30～40分で作れます。  
お客様向けの材料も準備します。  
途中参加可。作成ペースにあわせ退席OK。  
ご都合のよい時間にご参加ください。  
会場 東根市さくらんぼタントクルセンター  
ミーティングルーム1  
(〒999-3796 山形県東根市中央 1-5-1)

参加費 500円(ラベンダー2本、リボン)、お持ち帰りラベンダーもあります。  
締切 7月24日(木)  
送迎 ご相談に応じ送迎します。  
お気軽にお電話ください。



### お申し込み・お問い合わせ

講師協力 NPO法人 自然工房めばえ  
対象 東根市、天童市 近辺にお住まいの方。

コミュラボ - 地域生活研究所 岡崎卓弥  
電話 070-5478-5334  
メール commulabo@gmail.com

## From 福島

### 「対話」がひらく未来

### 未来会議 in いわき

震災と原発被災は様々な問題とともに、被災状況や仕事、環境、価値観の相違などによる分断も引き起こしました。

この複雑な状況下のなか、違いはむしろ財産と捉え、様々な人が地域も世代もジャンルも超え、お互いを知り一緒に考える場を持つことが大切なのではと考え、30年間続ける予定で誰でも参加できるワークショップ形式の対話の場『未来会議 in いわき』を2012年に発起しました。

2013年1月に1回目を開催してから現在までに、7回の本会議を開催。小学生からお年寄りまで、仕事も様々、住む地域も全国から延べ600名が参加して、それぞれが持ち寄った話題で対話を繰り広げました。

と助成金です。

6月22日には今年2度目となる『未来会議 in いわき2014 vol.2』を開催しました。

次回は11月頃の開催を目指しています。皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。

「いわき未来会議事務局 霜村真康」



【未来会議 in いわき】

ホームページ <http://miraikaigi.org/> facebook ページ <https://www.facebook.com/miraikaigi>

## From 山形

### 復興庁 支援情報説明会と交流会 こんにちは！山形連センです！

この度、一般社団法人山形県被災者連携支援センターを立ち上げ（山形連センと呼んで下さい）、復興庁事業の「県外自主避難者等への情報支援事業」の委託を受け、福島県・復興庁の支援情報説明会と交流会を6月29日に行いました。

全国8カ所で同様の説明会が開催されていますが、円滑な説明や交流の場になりにくい例が多数見受けられたので、山形では、一番重要な趣旨である「対話の場作り」を前面に出し、緊張をほぐすワークショップをした後、説明と質疑応答を行いました。

「復興住宅への入居条件」、「借上げ住宅の入居期限の延長や住み替え条件の緩和」、「甲状腺検査の県外での受診」等の質疑応答がありました。

今回急遽同席いただいた浜田復興副大臣は、気さくな方で参加者の質問に誠意ある回答と対応をされていました。

国の支援策と避難者との距離。これを埋めていくには、お互いが歩み寄っての対話が必要です。

山形連センは、避難者の皆さんと福島県・復興庁とのパイプ役として活動して行きます。平日 9:00 ~ 17:00 受付。お気軽にお電話下さい。



避難者専用 お悩みごと相談ダイヤル

「NayamiNAVI」023-665-4493

避難者専用 避難生活困りごとダイヤル

「SeikatuNAVI」023-665-4494



「10円バザー」 21回目を行いました



フードバンク山形さんからも毎回、食品のご提供があります

「10円バザー」は、福島第一原発事故で米沢市に避難してきたご家族を支援するために、生活クラブやまがた生活協同組合 結いのきグループを支える会が中心となって、全国の支援団体、個人の協力を得て2011年6月26日に第一回目を開催しました。

突然の原発事故で着の身着のまま、米沢へ避難して来た方が多かったので、布団や食器など生活に必要なものを生活クラブやまがたの組合員に呼びかけ品物を集めました。

はじめは無料で配ろうとしていましたが、「無料だと必要でないものも貰ってしまう。お金を払うことで本当に必



手塚隆さんのお野菜は大好評でした

要なものと考えて買うことができるので、お金はとってください」という意見もあり、今の形になりました。

今回は、山形県の企業局からお水のご提供や米沢の生産者の手塚隆さんのお野菜などがありました。毎回、特色あるバザーになっています。

今後も皆さんからの支援品やボランティアの皆さんの力に支えられて、続けていきたいと思えます。支援品のご提供やボランティア希望の方はぜひ、ご連絡をお待ちしています。

(連絡先：丸山 090-2974-8702)

生活クラブやまがた生活協同組合  
結いのきグループを支える会  
代表 小林幸子

シアワセココロ しあわせココロのつくりかた (23)

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理

『雨』…どんなイメージが浮かぶでしょう？

雨の予報が流れるとガッカリすることも多いですが、雨だからこそ感じられる美しい色合いや風景、匂いがあります。

幼い頃には、長靴を履きお気に入りの傘を持ち、水たまりを見つけてはジャブジャブ。お母さんから怒られるからこっそり！なんて方もいらっしゃるかも。それはそれで、美しい思い出の一コマですね。

一瞬、マイナスイメージを抱きやすいものでも、角度を変えて見てみると、心がほんわかしたり、ワクワクが生まれてくるものです。いろんなことに応用してみてください！

\* - \*

今年度も、無料にて『こころの悩みなんでも相談』を行っています。

対面カウンセリングは予約制になりますので、ご希望の方はメールにてお問い合わせください。

緑水の森支援活動



カウンセリング・ルーム メール相談：ryokusuinomori@yahoo.co.jp



[補足] (WEB版のみ)  
平成26年秋頃に、避難元市町村での発行が可能になる予定です。(2014.7.23)

# 今月のキーワード 住宅支援

## 「子ども・被災者支援法」に基づく 県営住宅への入居について

対象者

①平成23年3月11日時点で、福島

県中通り又は浜通りのうち避難指

示区域外に居住していた方。

②避難元市町村発行の「居住実績証

明書」が必要です。

・優遇取扱

①世帯の分離避難の場合は、収入要

件において世帯合計所得の1/2

を収入とします。

②申込み者が多数の場合は当選倍率

を優遇します。

・お問合せ

山形県すまい情報センター

電話：023(647)0781

10時～18時(月曜定休)

## 移住に関する総合相談窓口

・条件に応じた県内の物件を探すお手伝いをします！

・県や市町村の移住者への支援策をご紹介します！

・地域交流イベント、中・長期滞在施設などを紹介します！

お気軽にご相談ください。  
すまいる山形暮らし案内所  
(平日8時30分～17時15分)

〒990-8570

山形市松波2-8-1

(山形県庁市町村課内)

TEL:023(630)3083

FAX:023(630)2130



## 移住・交流ポータルサイト 「すまいる山形暮らし情報館」

山形暮らしをはじめたい方や、体験したい方、様々な興味や関心をお持ちの全ての皆様を応援するため、ポータルサイト「すまいる山形暮らし情報館」を設置しています。

山形暮らしをはじめたい方や、体験したい方、様々な興味や関心をお持ちの全ての皆様を応援するため、ポータルサイト「すまいる山形暮らし情報館」を設置しています。

http://www.pref.yamagata.jp/vite/ (山形県公式ホームページ内)



kizuna@yamagata1.jp

# みんなの声

こんなに自然豊かな、食べ物も美味、災害も少なく、ゆったりと生活できる山形県(米沢市)です。一番は知事さんをはじめ、県民の方々の優しさが身にしみます。経済成長とか、数字がどうだとか関係のないこと。そこに住む人が幸せを感じればよいこと。

山形県には、日本人が捨ててきた大切なものが沢山残っています。大事に残してほしい。感謝！！  
(いわき市→米沢市 70代男性)

借上げ住宅の期間が1年延長になり、本当に良かったです!!感謝しています。一方、この一年毎の更新に子どもたちが「帰らなきゃなの?」と心配するのがつらいです。  
(福島市→米沢市 40代女性)

この1年で山形にとどまるか郡山へ帰るか決断をせねばなりません。残るも後悔(親や転職等)帰るも後悔(もちろん放射能の心配ストレス)いずれ自分が決めなければですが日々迷います。子ども達の古里をどこにするか迷います。  
(郡山市→天童市 30代女性)

妊娠中の母子避難でした。避難先の近所の方に、「福島には今も住んでいる人がいるのに、神経質。」と言われました。人は人。自分は自分。で頑張ろうと、心に決めた瞬間です。  
(福島市→寒河江市 30代女性)

さくらんぼ、たくさん食べるぞー!!  
たくさんお友達作るぞー!!よろしくー!!  
(福島市→米沢市 30代女性)



現在の居所、雇用促進住宅六田宿舎はH27年3月までになってます。その後行くところが無く困っております。どこか良い所をお願い致します。  
(仙台市→東根市 80代男性)

山形にきて3年がたちました。子どもが来年入学するので地元へ帰ろうか悩んでいます。  
(南相馬市→米沢市 20代女性)

山形に避難してから次男、長女が誕生し、3人→5人家族になりました。大変なこともありますが、山形大好きです!!  
(相馬市→山形市 30代女性)

「みんなの声」につぶやきを送ろう  
あなたの今の気持ちを掲載してみませんか?  
「みんなの声投稿フォーム」<http://kizuna.yamagata1.jp/modules/ccenter/?form=2>まで。以前と今のお住まいの市町村も添えていただければ幸いです。うえるかむへの要望や意見、質問なども受け付けています。



# おすすめ情報

## 【村山地区】

### ■やまがた暮らし交流会 ☆お茶飲みしましょう☆

毎月 第2・第4水曜日開催！！

冷たい飲み物をご用意しております♪

時間：午前10:30～12:00

会場：山形県NPO支援センター（第1研修室）

（山形市城西町1丁目7-19）

参加料：200円

定員：20名程度（幼児も可）

対象：☆震災で山形に来られた方☆

高齢者の方や子育て中のお母さんなど

申込み方法：

(1) お名前・年代 (2) ご住所 (3) 連絡先（電話とメール）

(4) 交通手段（車・バス・自転車・歩き・要相談）

(5) お子様同伴の方→お子様のお名前・年齢

(6) この交流会に期待すること

を電話・メールにてお申し込みください

【申込み・問合せ】

認定NPO法人 山形創造NPO支援ネットワーク（須藤・松村）

〒990-0832 山形市城西町一丁目7-19

電話：023-647-0675

Fax：023-647-0676

メール mail@shien-net.or.jp



### ■モニター募集！ 産前産後のお手伝い

赤ちゃんが生まれるけど、実家が遠くて手伝いには来られない…。赤ちゃんの面倒をみながらの家事がとても大変…。

など困っていませんか。

そんな時の手助けができるよう、サポーターを養成しました。誰かにちょっとだけ手助けをしてもらえたら、嬉しいですね。

対象者：山形市近郊にお住まいの方で、出産を控える妊婦さん。

または6か月未満のお子さんのいる家庭。

※モニターとして、アンケートやヒアリングにご協力頂ける方。

支援内容：育児（授乳、沐浴、おむつ交換など）のサポート  
家事（日常の掃除・洗濯、買い物、簡単な調理など）のサポート

※ママとお子さんと一緒に過ごす支援です。

支援者：産前産後サポーター養成講座を受講したサポーター

利用時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

1回2時間（希望の日時）

利用料金：無料

【問合せ・申込み】

（特活）やまがた育児サークルランド

（避難者支援担当：会田）

受付時間：月～金 9:00～17:00

TEL：023-687-1720 FAX：023-687-1721

E-mail：homestart-yamagata@globe.ocn.ne.jp



## 【～移住体験住宅のご案内～】



### ■【長井市】「移住・交流体験ハウス」

「長井市ってどんな所なのか、実際に生活してみたい。」とお考えの方に、是非宿泊していただきたいのがこの「体験ハウス」です。ぜひご利用ください。

○入居対象者

田舎暮らしに興味をお持ちの方（市外在住者に限る）

○入居期間

1泊2日～最長7泊8日まで

※申し込みが多数の場合は先着順。

○賃借料 無料

☆但し、定住のアンケート・簡単なレポートのご協力をお願いします。

○入居施設

【移住・定住体験ハウス】

所在地：長井市寺泉（長井駅から車で約15分）

○備付物品

ガス台、電気炊飯器、電子レンジ、冷蔵庫、ポット、電気掃除機、テレビ、寝具、食器類等 その他必要な物品はご持参ください。ペット不可。

☆浴室はありますが、長井あやめ温泉桜湯（近接）もご利用可能です（滞在中は無料）。

ホームページ：<http://furusato-nagai.net/experience/>

【問合せ・申込み】

長井市企画調整課

電話 0238-87-0817（直通）

FAX0238-83-1070

e-mail：project@city.nagai.yamagata.jp

※上記ホームページからもお問い合わせ可能



### ■【金山町】「金山暮らし体験住宅」

田舎の魅力満載！金山暮らし、してみませんか？

○募集対象：おおむね50歳以上の方とその家族（50歳以上の方は一人でも利用可）



○利用期間：連続して3泊～1ヶ月まで

○利用料金：一人1,500円、

二人目から1人500円/1泊（光熱費含）

※小・中学生は半額、未就学児は無料。

※別途シーツ等のクリーニング料（1組800円）が必要です。

※食事は自炊です。（近所に食料品店や食堂など有）

○申込み方法：お電話などによりご予約ください。

申込み書類をお送りします。

【問合せ】

SUI（すい）～と係（金山町役場総務課内）

TEL：0233-52-2111 FAX：0233-52-2004

E-mail：sui-t@town.kaneyama.yamagata.jp

ホームページ：<http://town.kaneyama.yamagata.jp/>



## うるかむは各地に設置しています

【山形市】復興ボランティア支援センターやまがた/村山総合支庁/山形県庁1F/山形市内の公民館・コミュニティセンター/山形県立図書館/山形市避難者交流支援センター/山形市総合福祉センター/真宗大谷派山形教会/立石寺華蔵院/ままカフェ@home/福山ひろば/ふくしま子ども未来ひろば/あいびい保育園/りとる福島/山形市民活動支援センター/チェリア/アンビランス/Hair with Water/生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内）/ハローワーク山形【天童市】天童市避難者サロン/願行寺【寒河江市】寒河江市社会福祉協議会/フローラSAGAE 1F/村山総合支庁西庁舎/寒河江市立図書館/寒河江郵便局/ゆ〜チェリー【上市市】上市市社会福祉協議会/上市市まちづくりセンター「ござってえ」/長屋門ギャラリー【東根市】東根市タントクルセンター/東根市社会福祉協議会【村山市】甌葉プラザ【米沢市】置賜総合支庁/米沢市役所1Fロビー/避難者支援センターおいで/ハラク書店/万世コミュニティセンター/おいたまサロン・ふわっと/ハローワーク米沢【南陽市】南陽市社会福祉協議会【高島町】高島町役場1F/浜田広記念館/永和軒【川西町】おきサポ/おもいで館【鶴岡市】鶴岡市立図書館/フクシマの子どもの未来を守る家【酒田市】酒田市ボランティアセンター/酒田市公益活動支援センター/NPO法人にこっと/ハローワーク酒田【庄内町】庄内町社会福祉協議会【三川町】庄内総合支庁/イオンシネマ三川【新庄市】最上総合支庁【金山町】山形県遊学の森「木もれび館」【福島県】うつくしまNPOネットワーク/NPO法人福島ライフアイド/NPO法人シャローム/NPO法人ビーンズ福島/（一社）ふくしま連携復興センター/相双ボランティア準備室/南相馬市立中央図書館【宮城県】東北ろっけんパーク/ハート&アート空間“ピーアイ”【秋田県】道の駅せんなん【埼玉県】With you さいたま



すっきり、夏の味！

# ひと休み だし

レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

<材料> 4人分

きゅうり 小1本（粗みじん切り）  
 小ネギ 5本（小口切り）  
 みょうが 1ヶ（粗みじん切り）  
 青じそ 3枚（みじん切り）  
 生姜 1かけ（みじん切り）  
 オクラ 3本（ゆでて小口切り）  
 納豆昆布 大さじ1  
 A しょうゆ 大さじ1～  
 だし汁 大さじ1～  
 削り節 1パック（5g）

<作り方>

- ① 納豆昆布は昆布がひたる程の水に入れて、5分ほど置いて粘りを出しておく。
- ② 切った野菜を水につけて、あくを抜き、ざるにあげて水気を切る。
- ③ ①、②とAを合わせて出来上がり。



☆ブログ「鈴木淳子の楽しむ食育」もご覧ください♪  
<http://ameblo.jp/hanamizuki-junko/>

## 団体紹介 コミュラボ・地域生活研究所



コミュラボ-地域生活研究所は宮城県石巻市で地域コミュニティ作りのお手伝いや地域イベント企画、傾聴ボランティア、健康相談のボランティアなど地域住民に寄り添った活動を行ってきました。

現在は福島からの避難者皆様のサポートも行っています。私達は福祉的な意味も含め『共助』という言葉を深くとらえ大切にしています。何事も『共助』から始まると考えているからです。皆でつながる社会を理想に、ひとり、ひとりの考え方や生き方を尊重し「共に生きる力」につなげたいとコミュラボは常に思っています。

避難されている皆さんと山形の皆さんが何の隔たりもなく手をつなぎ幸せに生活できる環境を望み、これからも皆さんと共に考え、暮らしやすい地域作りのお手伝いをしてまいります。

お問合せ  
はこちら

コミュラボ-地域生活研究所 理事長 岡崎卓弥

〒999-3745 東根市板垣中通り58番地 TEL 070-5478-5334 E-mail commulabo@gmail.com

支援センターのサイトをご覧ください→ <http://kizuna.yamagata1.jp/> 編集部より

次号は8月20日発行です

情報提供や寄稿は、  
 8月6日までにお寄せ下さい。  
 お待ちしてまーす！

避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう！ささえあおう！  
 復興支援プロジェクトやまがた  
 〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号  
 「復興ボランティア支援センターやまがた」  
 TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312  
 E-mail kizuna@yamagata1.jp  
 WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

☆「つながろうNET」で  
 うるかむの記事がカ  
 ラーでご覧になれます。  
 モバイルでもOK、  
 ぜひご覧くださいね。



つながろうNET®

\* 朝日町での保養にサポーター参加しました。朝日町には日本で唯一の「空気の神様」がいるそうですよ！（ただ）

\* 郡山市、福島市からの山形でのサクランボ保養バスの添乗員をやりました。子ども達は大はしゃぎでした。（くまもん）

\* 今回のレシピ「だし」は、ごはんや豆腐、そばにかけてもおいしい！夏バテで食欲がないときにもオススメです。（サチ）

\* 今月のシアワセコラムを読んで、水たまりをコーヒー牛乳に見立てて遊んだことを思い出しました。その頃からコーヒー好きだったのかあ…。（海）